

News Release

平成 22 年 11 月 5 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

宮崎県口蹄疫復興中小企業応援ファンド事業に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、宮崎県口蹄疫復興中小企業応援ファンド事業（以下「本ファンド事業」という。）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しするDBJ独自の取り組みとして、平成22年5月に開始したものです。南九州支店では、『南九州を「食・健康・環境」の先進地域へ』をテーマに、宮崎県及び鹿児島県の企業に対して情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

口蹄疫の発生は、畜産関連産業だけでなく、観光産業をはじめとした幅広い業種に影響を与え、宮崎の地域経済全体を疲弊させました。依然として落ち込みは続いており、地域経済の復興はまさにこれからが正念場と言えます。

本ファンド事業は、別紙スキームによりファンドを組成し、その運用益により地域の活性化や県外からの誘客等を促す事業に助成し、口蹄疫被害からの復興を支援するものです。

本件は、こうした地域経済の復興・活性化に貢献すべく、本ファンド事業を「地域元気プログラム」の対象として認定し、同プログラムによる低利融資により本ファンド事業に参加するものです。なお、本件は宮崎県における同プログラムの第1号案件となります。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の活性化に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

南九州支店 業務課 電話番号099-226-2666

(別紙)

